

統合国際深海掘削計画 (IODP) 会議報告書

提出年月日：平成 19 年 4 月 4 日

(ふりがな) やまもと ひろゆき

氏名：山本 啓之

所属 (職名)：海水研究開発機構 (グループリーダー)

会議名	IODP Science Planning Committee (SPC)
会議期間	2007 年 3 月 4 日 ~ 7 日
用務地 (国・都市)	日本・大阪
<u>目的</u> 第 9 回統合国際深海掘削計画科学計画委員会 (IODP SPC) による掘削計画の審議	
<u>会議内容及び報告事項</u> 日本側 SPC 委員：James J. Mori、山本啓之、北里洋、野村律夫、丸茂克美、佐藤博明、益田晴恵	
1. SASおよびIOからの報告等 SASパネルより状況の報告を受けた。またIODP-MIよりWGにおいて指摘された問題点に対する意見を要請された。	
2. 掘削船の運航計画： OTFよりSODVの就航日程が遅れことが報告された。運航計画は変更となり、NanTroSEIZEでの掘削計画にも変更が生じた。6月のOTFでの調整結果を次回のSPCにて再審議することになる。	
3. 掘削提案の審議 今回は18提案について審議した。555-Full3 (Cretan Margin)と667-Full (NW Australian Shelf Eustasy) は事前調査の結果が整わないため次回の審議に順位づけを持ち越した。535-Full5/Add2 (Atlantis Bank)は計画内容に大きな変更が提案されたことからSSEPに再審議を要請するべく差し戻した。残りの15提案について順位を投票し、以下の12提案を運航計画審議のためOTFへと受け渡した。 Group 1 includes the top-nine-ranked proposals: - 505-Full5 Mariana Convergent Margin - 659-Full Newfoundland Rifted Margin - 633-Full2 Costa Rica Mud Mounds - 552-Full3 Bengal Fan - 644-Full2 Mediterranean Outflow - 654-Full2 Shatsky Rise Origin - 537B-Full4 Costa Rica Seismogenesis Project Phase B - 522-Full5 Superfast Spreading Crust - 661-Full2 Newfoundland Sediment Drifts Group 2 includes the next three proposals (tenth through twelfth-ranked). - 548-Full2 Chicxulub K-T Impact Crater - 612-Full3 Geodynamo - 581-Full2 Late Pleistocene Coralgall Banks	
4. 委員の退任 今回の会議で北里洋および野村律夫の両委員が退任した。	

事務局又はJ-DESCへのご要望・コメント等